

5 繰り返す膀胱炎に対する漢方治療

みやびウロギネクリニック
井上 雅

【目的】

単純性膀胱炎は抗菌薬で治癒可能であるが、再発を繰り返す人がいる。再発予防法は水分摂取、排尿を我慢しない、クランベリージュース飲用などがあるが、予防に努めても膀胱炎を繰り返すことがある。このような再発性の膀胱炎に対し、免疫力を高めるといわれる補中益気湯を用い、再発予防効果があるかを検討した。

【方法】

対象は膀胱炎を繰り返す女性患者23人。補中益気湯7.5g/日、毎食前もしくは毎食間に内服し、12ヶ月以上経過した時点で効果を判定した。膀胱炎になった際は補中益気湯は内服継続のまま、適宜抗菌薬を投与し加療した。

【結果】

平均年齢62.9歳、閉経19人、未閉経4人。内服前の再発回数は平均8.0回/年であった。内服前の尿培養の結果はESBL産生大腸菌7人、クラビット耐性大腸菌6人、セフェム耐性腸球菌3人、大腸菌2人、MRSA1人、不明4名であった。補中益気湯内服後は膀胱炎の回数は2.0回/年と有意に減少していた。9人は内服後、膀胱炎の再発を1年以上認めなかった。

【考察】

補中益気湯は全身倦怠感、食欲不振などに対して用いられ、NK細胞を活性化し、免疫力を上げるとの報告がある。虚弱体質を改善し、抵抗力をあげることにより、再発する膀胱炎に対して有効であったと思われる。